

使用上の注意改訂のお知らせ

スルホニルウレア系経口血糖降下剤

日本薬局方 グリメピリド錠

グリメピリド[®]錠0.5mg「オーハラ」

グリメピリド[®]錠1mg「オーハラ」

グリメピリド[®]錠3mg「オーハラ」

劇薬

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

2017年3月

製造販売元 大原薬品工業株式会社

販売元 第一三共エスファ株式会社

販売提携 第一三共株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。
つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂の概要

「相互作用（併用注意）」の「血糖降下作用を増強する薬剤」の項の「ピラゾロン系消炎剤ケトフェニルブタゾン」を削除し、「オキシカム系消炎剤テノキシカム」を「オキシカム系消炎剤ロルノキシカム等」に変更しました《自主改訂》。

2. 改訂内容〔() 自主改訂、() 削除〕

改 訂 後	改 訂 前																								
【使用上の注意】	【使用上の注意】																								
3. 相互作用 本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。 併用注意 (併用に注意すること) (1) 血糖降下作用を増強する薬剤 1) ~2) 現行通り 3) 薬剤名等：作用機序	3. 相互作用 本剤は、主に肝代謝酵素CYP2C9により代謝される。 併用注意 (併用に注意すること) (1) 血糖降下作用を増強する薬剤 1) ~2) 略 3) 薬剤名等：作用機序																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">薬剤名等</th> <th style="width: 50%;">作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> <tr> <td> プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等 </td> <td rowspan="3"> 血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。] </td> </tr> <tr> <td> アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等 </td> </tr> <tr> <td> オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">現行通り</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	作用機序	現行通り		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等	現行通り		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">薬剤名等</th> <th style="width: 50%;">作用機序</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">略</td> </tr> <tr> <td> ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン </td> <td> 血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">略</td> </tr> <tr> <td> プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等 </td> <td rowspan="3"> 血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。] </td> </tr> <tr> <td> アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等 </td> </tr> <tr> <td> オキシカム系消炎剤 テノキシカム </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">略</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	作用機序	略		ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制	略		プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]	アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等	オキシカム系消炎剤 テノキシカム	略	
薬剤名等	作用機序																								
現行通り																									
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																								
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																									
オキシカム系消炎剤 ロルノキシカム 等																									
現行通り																									
薬剤名等	作用機序																								
略																									
ピラゾロン系消炎剤 ケトフェニルブタゾン	血中蛋白との結合抑制、 腎排泄抑制、肝代謝抑制																								
略																									
プロピオン酸系消炎剤 ナプロキセン ロキソプロフェンナトリウム水和物 等	血中蛋白との結合抑制 [これらの消炎剤は蛋白結合率が高いので、血中に本剤の遊離型が増加して血糖降下作用が増強するおそれがある。]																								
アリール酢酸系消炎剤 アンフェナクナトリウム水和物 ナブメトン 等																									
オキシカム系消炎剤 テノキシカム																									
略																									

☆最新の添付文書情報は、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) もしくは弊社ホームページ (<http://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>) に掲載しておりますので、併せてご参照いただきますようお願い申し上げます。

なお、PMDA による医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録いただきますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。

(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>)



【資料請求先】

第一三共エスファ株式会社 お客様相談室
 〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1
 Tel: 0120-100-601

製造販売元
大原薬品工業株式会社
 滋賀県甲賀市甲賀町鳥居野121-15

販売元
第一三共エスファ株式会社
 東京都中央区日本橋本町3-5-1

販売提携
第一三共株式会社
 Daichi-Sankyo 東京都中央区日本橋本町3-5-1